

申請様式（MicrosoftExcel版）の使い方

1. コンテンツを有効にする。

ファイルを開いて下記のメッセージが表示された場合は
「コンテンツの有効化」をクリックする。
※これを行わないと、入力内容が正しく表示されません。



セキュリティの警告 マクロが無効にされました。

コンテンツの有効化

2. このフォームの使い方について

5つのシートに分かれています。

ページ下部にあるタブ（見出し）を確認してください

使い方 入力シート 様式第1 様式第1別紙1 様式第1別紙2

①

②

③

④

⑤

①使い方…………このページです。

②入力シート…………ここに申請情報を入力します。

③様式第1…………入力シートの内容が反映されます。

④様式第1別紙1…………入力シートの内容が反映されます。

⑤様式第1別紙2…………入力シートの内容が反映されます。

【注意事項】

②の入力シートに情報入力し③～⑤のページを確認した後、
このファイルごと事務局に提出してください。

※シートを切り離さないでください。

3. 申請情報を入力する。

【入力ガイド】に従って【入力フォーム】へ入力してください。

■入力フォーム							■入力ガイド			
書類作成日	令和	年	月	日	※入力に不備があった場合は再提出となる場合があります					
1. 申請者情報							当書類の作成日を入力して下さい			
法人名（個人事業主の場合は、商号・屋号等）*							選択平假名は全角、英数字は半角で入力して下さい 選択した際の名前を正しく記載して下さい			
法人・個人事業主の選択* (1)法人 (2)個人事業主							法人は「1」個人事業主は「2」を入力して下さい			
代表者氏名*		姓	名	性別	年齢	誕生日	全角カタカナで入力して下さい 全角で入力して下さい			
代表者役職*							全角で入力して下さい ※個人事業主は入力不要です			
会社所在地 (個人事業主の場合は、自宅住所)		郵便番号*	都道府県*	市区町村*	番地	建物名	郵便番号はハイフンは入れず数字7桁で入力して下さい 町名は市区町村欄に入力して下さい 丁目・番地の表記はハイフンで入力して下さい 番地・建物名が無い場合は入力不要です			

必須入力項目に漏れがないよう、ページ上部にある表で確認してください。

1.申請者情報	2.質問等連絡先及び担当者名	3.通知書送付方法	4.様式関連	5.役員名簿	6.申請する事業場とスキャンツール	事業場1	必須項目入力チェック
残り13項目	残り6項目	残り0項目	残り3項目	残り5項目	残り2項目	残り8項目	必須項目が37項目未入力です

交付決定通知書の送付方法と送付先について

○メールで送付を希望される場合

送付方法*	<以下から選択> [1]メール [2]郵送(会社所在地) [3]郵送(会社所在地以外)		
	1	2	3
	メール送付を希望		

選択は「1」のままにしてください。

○郵送で申請情報の会社所在地への送付を希望される場合

送付方法*	<以下から選択> [1]メール [2]郵送(会社所在地) [3]郵送(会社所在地以外)		
	1	2	3
	会社所在地への郵送を希望		

「2」を選択、または入力してください。

○郵送で申請情報の会社所在地以外への送付を希望される場合

送付方法*	<以下から選択> [1]メール [2]郵送(会社所在地) [3]郵送(会社所在地以外)		
	1	2	3
	会社所在地以外の住所へ郵送を希望		

「3」を選択、または入力し、送付先の情報を入力してください。

送付先法人名・登録番号			
郵便番号			
送付先住所	市区町村	都道府県	番地
送物名称			
送付先担当者名			
送付先担当者氏名	姓	名	
送付先担当部署			

4. 事業場とスキャンツールの情報を入力する。

- ① 申請合計事業場数* ※申請する事業場の合計事業場数を入力してください
- ② 申請合計機器数* ※申請するスキャンツールの全事業場の合計台数を入力してください
- ③ ①②を入力後に↓のボタンを必ず押下して下さい*

事業場毎の入力を開始する

※このボタンを押すと①②の入力内容に合わせて入力シート・様式の体裁が自動で変更されます

1) □の中に数字を直接入力してください。

- Ⓐ申請合計事業場数 = 申請するスキャンツールを設置する事業場の数
 Ⓛ申請合計機器数 = 申請するスキャンツールの全台数

例：事業場が1つでスキャンツール1台の場合

→⑦申請合計事業場数 = 1 Ⓐ申請合計機器数 = 1

事業場が2つでスキャンツールが合計3台の場合

→⑦申請合計事業場数 = 2 Ⓐ申請合計機器数 = 3

2) 事業場毎の入力を開始するという大きなボタンをクリックする。

※このボタンをクリックしないと、内容が正しく反映されません。

3) スキャンツールの情報を入力する。

新規・指定・既定番号 または、監査士会監査番号*		①			以下のいずれかを入力 事業場ごとに監査番号の新規番号 指定番号を指定番号。 事業場に記載する監査士会監査番号 監査官名は全角、英数字は半角で入力してください 新規番号ハイフンは記載せず7桁で入力して下さい 町名は市区町村欄に入力して下さい 丁目、番地の表示欄はハイフンで入力して下さい 番地、建物名等が無い場合は入力不要です		
設備を設置する事業場名*		新規番号	都道府県	番地			
事業場住所*		市区町村	都道府県	番地			
事業場 1 *	申請スキャンツール						
	申請機器	機器一覧の 検索有無	コード 番号	メーカー名	名称・型式	品番	ソフトのバージョン
	1台目	<input type="checkbox"/> 機器はございません <input type="checkbox"/> 機器はございません					
	2台目	<input type="checkbox"/> 機器はございません <input type="checkbox"/> 機器はございません					
3台目	<input type="checkbox"/> 機器はございません <input type="checkbox"/> 機器はございません						
申請機器	補助事務に要する経費	スキャンツールの価格			情報端末価格		
1台目							
2台目							
3台目							
	補助対象経費	補助率			補助金の額		
	円				円		

①申請する機器がホームページ掲載資料の「補助対象機器一覧」に該当するか確認して下さい
 ②該当の有無を「機器一覧」で「機器有無」のチェックボックスを選択して下さい
 ③新規・既定番号を入力して下さい
 ④機器一覧を複数登録する場合は複数登録下さい
 *ホームページ掲載の「補助対象機器一覧」の各ページ左側「交付申請時のコード番号」
 (4桁の英数字)を確認しコード番号に入力して下さい
 ⑤入力後メーカー名・型式・品番・バージョンに申請機器の情報を自動で表示されている事を
 確認して下さい
 ⑥申請機器一覧を複数登録した場合
 *申請機器一覧に記載された機器が表示されますので申請する機器の情報を入力して下さい
 例:メーカー名●● 型式●● 品番●● バージョン●●
 ⑦同一事業場で2台申請する際は2台目を順序にせずに上部に詰めて入力して下さい

①スキャンツールを設置する事業場の情報

②①の事業場に設置するスキャンツールの情報（3台まで入力可）

③②で入力したスキャンツール設置にかかる経費と購入価格

4) スキャンツール情報の入力方法

申請機器	機器一覧の掲載有無	コード番号	申請スキャンツール			
			メーカー名	名称・型式	品番	ソフトのバージョン
1台目	<input type="checkbox"/> 掲載されている <input type="checkbox"/> 掲載されていない					

最初に補助事業の対象機器一覧（ホームページに記載）に掲載の有無を選択してください。（□をクリックすると☑チェックが入ります）

掲載されている場合

申請機器	機器一覧の掲載有無	コード番号	申請スキャンツール			
			③メーカー名	名称・型式	品番	ソフトのバージョン
1台目	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載されている <input type="checkbox"/> 掲載されていない	Abc1	株式会社●●	ABC-scan	ABCSC1-1-	-

- ①掲載の有無で「掲載されている」にチェックを入れる。
- ②機器一覧に記載されたコード番号（4～5桁の英数字）を入力する。
- ③②が入力されると対象のスキャンツールの情報を自動で反映されます。

掲載されていない場合

申請機器	機器一覧の掲載有無	コード番号	申請スキャンツール			
			メーカー名	名称・型式	品番	ソフトのバージョン
1台目	<input type="checkbox"/> 掲載されている <input checked="" type="checkbox"/> 掲載されていない					

- ①掲載の有無で「掲載されていない」にチェックを入れる。
- ②スキャンツールの情報を直接入力する

【注意事項】

- コード番号を入力しても結果が反映されないときは、コードに誤りがないか確認してください。
- 必ず事業場ごとに入力してください。